

釜石市立小佐野公民館 事業実施報告

I 運営方針・重点目標

1. 運営方針

公民館は、地域住民のために社会教育を推進する拠点であり、住民同士が「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ことを促し、人づくり・地域づくりに貢献する施設です。

生涯を通じて学ぶことで、充実した生きがいのある人生を送ることができ、人間性ゆたかな地域社会の構築につながることから、地域住民の主体的な生涯学習活動を推進するために「いつでも、誰でも、どこでも」自由に学習機会を選択でき学ぶことができる学びを推進します。

小佐野公民館は、地域コミュニケーションの核として、また情報発信基地として、各種団体等との連携を図りながら、生涯学習の推進と地域課題の解決に向けて、積極的に取り組んでいきます。

また、誰もが生きがいを持って安心して暮らせる地域包括ケアのまちづくりを進めるため、被災者や子ども、高齢者など様々な立場にある人同士の地域交流を大切に、地域住民が主体的に取り組む活動を支援してまいります。

新型コロナウイルス感染症予防に配慮した事業運営に努め、利用者の安心・安全に繋がります。

2. 重点目標

- (1) 地域住民に親しまれ、気軽に立ち寄ることができ、地域住民に役立つ公民館の運営に努めます。
- (2) 一生涯の学びを提供するため、各年代の学習ニーズの把握に努め、学習の機会と場の提供に努めます。
- (3) 土曜日や長期休暇を利用し、子ども達が公民館活動に積極的に参加できる事業を実施するとともに、小・中学校、学童育成クラブやPTA等と連携協力してまいります。
- (4) 地域の自主活動グループ等に活動の場を提供するなど、主体的な学びに対して支援を行います。
- (5) 諸事業を推進するに当たり、関係機関・団体等との相互連携・協力関係を密にし、効果的な運営を心がけます。
- (6) 高齢者が学びを通じ、生きがいを持って地域とのつながりを持ち続けていくことができるよう支援します。
- (7) 利用者の協力を得ながら、新しい生活様式を取り入れ、安心して活動できるよう感染症予防に努めます。

Ⅱ 事業報告

1. 学齢期を中心とした事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
地域ぐるみの子育てへの支援	小佐野寺子屋事業	長期休暇中の子どもの居場所の提供、体験・学習活動を行い子育て支援を図る。	①子ども将棋教室[めざせ！竜王] 〔時期〕長期休暇（冬・春休み） 各3～4日間（午前のみ） 〔場所〕小佐野公民館 〔対象〕管内小・中学生 〔内容〕小佐野公民館自主活動グループ 「正棋会」の協力を得て、子ども将棋教室を開催 〔実施状況〕 1/7 7人
	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/7、11、14に開催を予定していたが、市内での新型コロナ感染者が確認されたため、1/11、1/14の開催を中止した。春休み期間中も開催予定。 ・参加した児童は、将棋はもちろんのこと、所作、礼儀についても真剣に指導を受けていた。 ・長期休暇中の子どもの居場所の提供等、子育て支援を図るとともに、高齢者との世代間交流の場、高齢者の生きがいがいづくりにつながる事業である。 		
	小佐野キッズクラブ	さまざまなことを体験し、考え学ぶ機会を創出することにより、子どもの好奇心を高め、思考力、創造力、行動力を伸ばす。	〔時期〕7月～1月 土曜日、長期休暇期間中 〔場所〕小佐野公民館など 〔対象〕市内小学生 〔内容・実施状況〕 10/30 「サバイバル体験会」 9人
<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボーイスカウト釜石第2団の指導のもと、災害時における知識・技術・心構えを学んだ。ゲーム等を通して気持ちをあわせて協力し合うことの大切さも学んでいた。 ・コロナ禍であり、小学校への積極的な協力要請はできず、参加した児童の大半はボーイスカウト加入者であった。 ・講座内容の拡充、地域資源の活用や世代間交流の場を創出するような事業を検討していくこととしたい。 			
釜石中学校総合文化部コラボ事業	学業やクラブ活動などで他事業に参加できない生徒に対し、さまざまなことを体験し考え、学ぶ機会を創出することにより、生徒の思考力、創造力、行動	〔時期〕10月～12月 木曜日（基本）、長期休暇期間中 〔場所〕釜石中学校 など 〔対象〕釜石中学校総合文化部部員 〔内容・実施状況〕 ・新型コロナ感染防止のため中止とした。	

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
地域ぐるみの子育てへの支援		力を伸ばす。	
<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年、各種講座の開催やボランティア活動を行っているが、新型コロナ感染防止のため中止とした。 ・来年度以降も釜石中学校と連携し、さまざまなことを体験し、考え、学ぶ機会の創出を図りたい。 			

3. 成人期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
健康づくり	ニュースポーツ交流会	ニュースポーツを通じて小佐野管内住民が交流しながら、自らの健康意識の向上やリフレッシュを図る。	①西地区ニュースポーツ交流会 〔時期〕10/27 〔場所〕釜石市球技場 〔対象〕地域住民 〔内容・実施状況〕 グラウンドゴルフ・スカットボール・輪投 36人
<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3地区公民館（甲子・小佐野・中妻）合同で初開催。 ・ニュースポーツを通じて地域住民の良好な関係づくり、交流の場となった。 ・来年度以降も開催し、区域を越えた交流の場、健康づくりの場の創出を図りたい。 			
	健康教室	地域や世代を超えた交流の場を創出し、住民主体の活動へつなげると共に健康意識の向上、増進を図る	はまゆり健康づくり教室 〔時期〕5月から毎月1～2回 〔場所〕小佐野公民館 3階大ホール 〔対象〕地域住民 〔内容・実施状況〕 ストレッチ体操、ニュースポーツ等 講師/スポーツ推進員 佐藤千依 5/24・18名、6/14・17名、 6/28・21名、7/12・18名、 8/23・9/13・9/27 ・10/25・21 名、11/8・20人、11/22・9人、 12/13・18人、1/24・23人、 2/14・19人、2/28、3/14
<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響もあり、参加者は例年より少ないが、検温、換気、マスク着用、消毒、三密回避等、感染予防対策のうえ実施している。 ・8/23、9/13、9/27は、感染状況を鑑み、中止した。 ・地域や世代を超えた交流機会を創出し、健康づくりの継続と主体的活動へのき 			

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
	<p>かけとすることを目指して取り組んでいるものである。</p> <p>・今後、参加者同士が交流を深め自主的に活動するグループへと発展させることが課題。</p>		
	健康講座	健康や疾患等正しい知識を得るとともに行動変容への意識向上を図る。	〔対象〕 地域住民 〔内容・実施状況〕 開催せず
	<p>【成果と課題】</p> <p>・県立釜石病院の出前講座や健康教室は新型コロナの影響もあり開催できなかった。</p> <p>・今後も新型コロナの影響をみながら、KDB等の小佐野地区のデータを基に生活習慣病の知識普及の機会を作っていきたい。</p>		
	健康相談事業	心身の状態を知る機会とし、健康意識の向上、増進を図る。	<p>(1) 個別健康相談会</p> <p>〔時期〕 随時(予約制)</p> <p>〔場所〕 小佐野公民館</p> <p>〔対象〕 地域住民</p> <p>〔内容・実施状況〕</p> <p>健康についての相談、生活習慣指導等</p> <p>5/12(2人)</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>(1) 個別健康相談会</p> <p>元々参加者が少なかったものの、今年度はコロナの影響もあったためかますます少なかった。</p> <p>今年度は、公民館たよりが全戸配布となり、何度か健康相談について紹介し、周知は出来たと考えるが参加者は増えていない。健康について相談したいと住民が思っていないと考える。今後も公民館たよりを活用し、健康相談についてや生活習慣病についての知識の普及を行なっていく。</p>		
男女共同参画の推進	料理教室	男性も調理実習に参加することで、参加者同士で交流を図り、閉じこもり予防と自らの健康保持・心身のリフレッシュを図る。	<p>①男の料理教室</p> <p>「小川メンズグルメ会」</p> <p>〔時期〕 年6回活動支援</p> <p>〔場所〕 小川集会所</p> <p>〔対象〕 地域住民 会員13人</p> <p>〔内容・実施状況〕</p> <p>調理実習、栄養・健康講話</p> <p>未実施</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			<p>②料理教室 「向定内ヘルシー教室」 〔時期〕年 4 回 〔場所〕ひまわり集会所 〔対象〕地域住民 〔内容・実施状況〕 調理実習、栄養・健康講話 9 月は新型コロナの影響で中止 6/3(11 人)、11/4(9 人)、2/17 予定</p> <p>【成果と課題】</p> <p>①小川メンズグルメ会 昨年度 2 月に話し合いを設け 9 月頃にはワクチン接種が進んでいるだろうということでそれまで未実施としていた。今年度 10 月に今後について話し合いを再度設け、みんなワクチンは接種済みだが、今のままだと会食ができない状況であることや参加者全員が高齢者であること、感染予防をして調理を行うとなると集会所の調理場が狭い等の理由もあり、今年度は未実施となった。栄養や健康に関する知識の習得、男性同士の交流の場として大きな役割を果たしていたが、なかなか会員が増えないことや会員の高齢化という課題もあり、今後來年度以降の実施について検討予定。</p> <p>②向定内ヘルシー教室 コロナの影響で 9 月は休んだが、感染予防に気を付けながら継続実施している。来年度も実施予定。</p>
芸術文化活動の推進	教養講座	音楽の世界に触れることにより、生きがいや教養を身につける。	<p>音楽の力による復興コンサート 〔時期〕9 月・2 月 各 1 回 〔場所〕小佐野公民館 〔対象〕地域住民 〔内容〕(公財)「音楽の力による復興センター・東北」による、ピアノと うたのコンサート 11/7 28人</p> <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により月開催予定を 1 1 月に延期、2 月開催予定を 3 月末に延期(予定)した。 ・コロナ感染予防対策の観点から、参加(観覧)者を 30 人に制限して開催した。 ・参加者からは大変好評で、継続開催を望む声が多数ある。 ・(公財)「音楽の力による復興センター・東北」が「令和 3 年度岩手県被災者の参画による心の復興事業」による補助を受けて市内各所で開催しており、来年度以降の開催可否については未定。

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
芸術文化活動の推進	市民講座	学び、体験、交流の場をつくり、学び得た知識や体験を日々の生活や地域活動に活かす。	童謡・唱歌を楽しむ会 〔時期〕11月～3月 2回 〔場所〕小佐野公民館 〔対象〕地域住民 〔内容・実施状況〕 四季のうたを歌う ・新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。
	【成果と課題】 ・熱心な参加者が多く、参加者同士の交流の場になっていて、交流を深めながら楽しく歌って有意義な時間を過ごす場となっているが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。		

4. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
交流の場の創出	小佐野ふれあいデー (小佐野小学校PTAとの共催事業)	子ども・親・学校・地域・公民館の連携により、地域の教育力向上に向けた取組みを行う。	新型コロナウイルスの影響により中止
	【成果と課題】 ・昨年度に引き続き中止。 ・開催時には、毎回、公民館の自主活動グループである「正棋会」に参加いただき「将棋体験コーナー」を開設し、好評をいただいている。今後は他の活動団体の協力も含め内容の検討を行ないつつ、引き続き子供達と地域の交流機会の創出に努めたい。		
	小佐野公民館まつり	活動成果の発表により交流を深め、今後一層の活動意欲の向上を図るとともに生涯学習の振興に資する。	新型コロナウイルスの影響により中止
【成果と課題】 ・昨年度に引き続き中止。 ・開催にあたり新型コロナウイルスの感染拡大防止策として飛沫感染や接触感染のリスクを伴う活動を制限することで参加団体が限定され、公正な開催が困難となる。 ・県内感染者が確認されており収束が見通せない状況の中、不特定多数の方が参加(一昨年度参加者約350人)する公民館まつりを開催することで、参加者の感染リスクが高まる。 ・来年度については、参加団体の意向も踏まえ安心して多くの方に参加していただけるよう状況に応じた内容での開催を検討したい。			

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
社会参加の促進	自主活動グループ等の支援	地区住民・自主活動グループなどの要請に応じ、センター職員を健康教育等の目的で派遣し運営の支援を行なう。	<p>①ひまわり会 〔時期〕年4回 〔場所〕ひまわり集会所 〔対象〕地域団体 〔内容・実施状況〕 健康講話、軽体操等 2回(7月、12月)はコロナの影響と担当職員の体調不良で未実施 4/20(14人)、3/15(予定)</p> <p>②菜の花会 〔時期〕年2回 〔場所〕中小川集会所 〔対象〕地域団体 〔内容・実施状況〕 健康講話、軽体操等 5/25(13人)、1/25(10人)</p> <p>③ふれあいクラブ 〔時期〕年2回 〔場所〕小川集会所 〔対象〕地域団体 〔内容・実施状況〕 健康講話、レクリエーション等 4/8、2/10(10人)</p> <p>④暖チーズサロン 〔時期〕依頼時 〔場所〕野田団地小佐野公民館分館 〔対象〕地域住民 〔内容〕健康講話等 2/18 予定</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>それぞれの住民が会の運営を行っており、自主的に取り組みが行われている。</p> <p>健康講話やレクなど会の依頼に応じて年に数回の支援を行っているが、今年度はコロナの影響で中止している回もある。例年より実際に支援を行なった回数は少なかった。暖チーズサロンからも依頼があり1回講話を実施。来年度も同様の支援を継続して行う。</p>			

5. 学びの場を充実するための事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
社会教育施設等の充実	施設の貸館	地域の学び、考え、行動する拠点として公民館施設を活用する。	自主活動グループ、一般団体に対して、活動の場として施設ホール等の貸し出しを行う。 〔時期〕 通年 〔場所〕 小佐野コミュニティ会館 〔対象〕 一般団体・市民 〔内容・実施状況〕 <u>利用人数 10,756人</u> (R4.1.31 現在) 前年同期比 -699人
	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各グループの参加者は高齢化が進んでおり、階段の昇降が大変だと訴える方も多く、施設整備や活動継続のための後継者の確保が課題。 <p>◎<u>新型コロナウイルス感染拡大による会館利用について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 8/4 から 8/15 まで各利用団体に会館利用自粛要請。 8/19 から 9/21 まで貸館停止。 9/22 から、3密回避など感染対策の徹底を各団体に要請し貸館再開。 		
	施設の維持管理	安全・快適な利用環境を整える。	清掃業務・消防機器点検等の各種委託業務を実施。 時間外・休日等の施設業務は小佐野町内会に委託する。
<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう点検や修繕を行なったほか、小佐野町内会と連携しながら会館の管理運営を行なった。 年々施設の老朽化が進んでおり、設備の故障や雨漏りが発生していることから設備の維持管理が課題。 利用者が安心して利用できるよう、管内設備の消毒や換気等感染症予防対策に力を入れて取り組んだ。 			

6. 市民が主役の学び社会を目指した事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習推進体制の整備	公民館運営審議会	公民館における各種事業の企画及び実施につき調査審査を行う。	〔時期〕 年2回、5/21・2/25 〔場所〕 小佐野公民館 〔対象〕 審議会委員 〔内容〕 委員による公民館運営等の審議
	<p>【成果と課題】</p> <p>公民館の適切な運営を維持するため、運営方針及び事業計画について審議した。</p>		

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習ネットワークの形成	「公民館だより」の発行	学び・健康・地域づくりをテーマとした学習機会と場を提供し、以て住民の生涯学習意欲を引き出す。	公民館事業、その他地域の情報をPRするため、「小佐野公民館だより」を発行する。 〔時期〕 毎月1回1日発行 〔対象〕 地域住民・小佐野小学校生徒等 〔内容・実施状況〕 イベント周知・結果報告、保健事業等の情報、地域の話題など約 1,700 部（現在は、約 4,000 部）発行
	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで、全戸配布されなかった公民館だよりを、令和4年1月1日号から約9割全戸配布にした。（小佐野地域内の行政連絡さんを1人1人お願いして協力を取り付けた。一部協力できない旨の申し出があり、今まで通り回覧で対応） ・小中学校配布分は、メールで送るなど簡素化にご協力頂いた。 ・各種活動の自粛により、自主活動グループの発表の場が失われたことから、公民館だよりで連載するなどした。 ・今年度からは、健康推進課の栄養士コーナーを設け、毎月食事についてのポイントを掲載した。（保健師コーナーは継続中） ・令和4年1月1日号は、A4からA3にして、新年特別号『菊池流帆選手特集』を作成し、釜石市小佐野小学校出身の現役JリーガーをPRした。その後、広報かまいし、多くのテレビ局で紹介するなど先駆けとなる公民館だよりとなった。 		